

事業所名		おきなわインターナショナルディサービス銘苅				支援プログラム（児童発達支援）		作成日		2025 年		8 月		1 日	
法人（事業所）理念		国際化や異文化交流が盛んなグローバル時代において、英語に親しむプログラムで利用者一人一人の自立支援に向け、集団と個別のバランスが取れた療育支援を提供します。未来を担う、可能性にあふれたこどもたちに関われることに感謝し、英語療育を通してこどもたち一人一人の人生に彩を添える存在になるよう愛情を持ち、個性を尊重して価値を提供します。													
支援方針		・他者と自分の違いを認識し、それを受け入れる力を育み、自分の特性を否定することなく、それをプラスに変えていける力を育む支援を行います。 ・他者と違っていることを楽しみ、自信に繋げていける力を育みます。 ・一人一人違っていても良いのだという自己肯定感の育みと、他者の個性を受け入れる力を育みます。 ・たくさん遊びや、活動プログラムを経験することで自己表現のスキルを身につけ、コミュニケーションスキルを獲得していけるよう支援します。 ・日本の文化、他国の文化を知る事で、違いを認識し、お互いを尊重する力を育みます。 ・基本的な日常生活動作を獲得し、自立に向けた支援に努めます。													
営業時間		平日 土曜日		9 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		ありなし	
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	生活リズムや生活習慣を整え、衛生や感染予防に配慮し、健康的に安心して生活できるよう支援します。意思表示が困難な子どもたちの発達段階と特性に配慮し、子どもたちの心身の健康の変化に気付けるよう小さなサインに留意します。食事・排泄・着替えなど、基本的な生活動作を身につけ、日常生活が安全に自立できるよう支援していきます。 支援プログラムの具体例：食事、排泄、清潔、健康チェック、感染予防、散歩、クッキング等													
	運動・感覚	一人一人の特性や発達の状態に合わせて、遊びを取り入れた運動の機会を作り、姿勢保持、運動機能・筋力の向上を図ります。公園など遊具遊びや身体を大きく使った運動の機会を提供し、室内ではバランスボールやサーキットトレーニング、ダンスや体操などを楽しみながら参加できるよう工夫して行います。感覚過敏・鈍麻のある子にも合わせ、参加しやすい環境調整を行い支援します。子どもたちの興味・関心・楽しみ・やる気を引き出しながら、様々な感覚を刺激し、感覚統合と成長発達を促す支援を行います。 支援プログラムの具体例：ダンス、体操、園芸、ボール遊び、風船バレー、輪投げ、サーキット、公園での遊具遊び、シャボン玉、スライム作り、粘土、ペイント、工作、砂遊び等													
	認知・行動	個々の認知機能の特性と発達の段階に配慮し、子どもたちが持つネガティブな思考を現実的でポジティブな思考に変えられるよう働きかけます。苦手意識や、自分にはできない、失敗したらどうしよう、といった様々な不安に寄り添い、励まし、挑戦する気持ちを育み、挑戦できたらそのことを褒め、認め、自己肯定感を育む支援をします。失敗は成功の基、負けても頑張った事が大切、次へのやる気を維持向上できるよう支援します。感情のコントロールや適切な表現方法を学び自分で判断し行動できるよう経験の機会を繰り返し得られるよう支援します。 支援プログラムの具体例：SST、好きな事・得意な事を取り組める環境作り、感情を表出できる環境・関係作り、感情のコントロールへの働きかけ、困った時はそのことを伝える反復練習、できたことの喜びや達成感が得られる活動の工夫等													
	言語コミュニケーション	言葉や様々なコミュニケーションを学び、ジェスチャーや絵カードなどを使い、相手の話を理解して自分の気持ちを言葉にできるよう経験を重ねます。様々な人との関わりや交流を通して人と関わる楽しさを感じ、自分の表現方法で意思表出ができるよう支援します。場面に応じた人との関わり方について学んでいけるよう経験を増やし、周囲の環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。 支援プログラムの具体例：読み聞かせ、ごっこ遊び、個別のふれあい遊び、お友達との遊びの共有、お帰りの会での発表、お帰りの会の司会、発表会や0IDタイムでの発表の場を提供等													
	人間関係社会性	集団活動への参加や、余暇の遊びの中でコミュニケーション方法を学べるよう支援します。協調性や思いやりを育むお手伝いをします。また、公共施設、市内めぐり、買い物体験、地域の行事への参加等、人との関わりや活動を通して、人間関係・社会性を身につけ、自立に向けたコミュニケーションスキルを実践的に学びます。安心できる居場所で自己肯定感を育み安定した情緒の下で生活ができるよう支援します。他者との関わりを通じて自分の気持ちに気付き、折り合いをつける力や他者を思いやる気持ちを育みます。 支援プログラムの具体例：地域行事への参加、お友達との遊びの共有、ルールのある集団活動、季節の行事、散歩、買い物体験等													
家族支援		・日頃より信頼関係を築けるよう関わりながら、日々の困り事や心配事をいつでも相談できる環境、関係作りに努めます。 ・必要な情報を提供し、ニーズの把握に努めます。 ・保護者様同士の交流の場や、子どもたちの様子を参観できる場を提供します。						移行支援		・自立に向けた支援を行いながら、次のステップへ進む準備を保護者様、関係機関と連携しながら行っていきます。 ・保育園や幼稚園、こども園への移行がスムーズにいくよう、保護者様と確認しながら必要な準備、支援を行っていきます。 ・安心して次のステージへ移行できるよう地域の社会資源などの情報を保護者様へ提供し支援していきます。					
地域支援・地域連携		・関係機関との連携を図り、必要な情報共有を行います。 ・地域の行事等に積極的に参加し、地域の図書館や施設を利用しながら地域が安心して生活できる場所であることを実感できるように支援します。 ・近隣のデイサービスや保育所との交流会の開催や公園・児童館の利用などを通して地域の児童との交流の機会を提供します。						職員の質の向上		・事業所内研修の充実を図り、職員のスキルが維持・向上できるよう努めます。 ・専門職会議の開催を定期的に行い、専門的支援の継続と支援の統一を図ります。 ・スーパーバイザーを導入し、職員のスキルアップや職場環境の改善を図り、職員の質の向上に努めます。					
主な行事等		季節毎の製作、イースター、端午の節句、七夕、夏祭り、発表会、保護者交流会、ハロウィン、クリスマス、初詣、バレンタインデー、ひな祭り、0ID全事業所交流会、0ID地区別交流会、クッキング開催や地域の施設(図書館や児童館、公民館、公園など)適宜利用、地域の行事・イベントへの積極的な参加、毎日0IDタイム実施（English Lesson）、日本、沖縄、海外の行事、様々な文化を体験できるよう活動内容を工夫しています。													